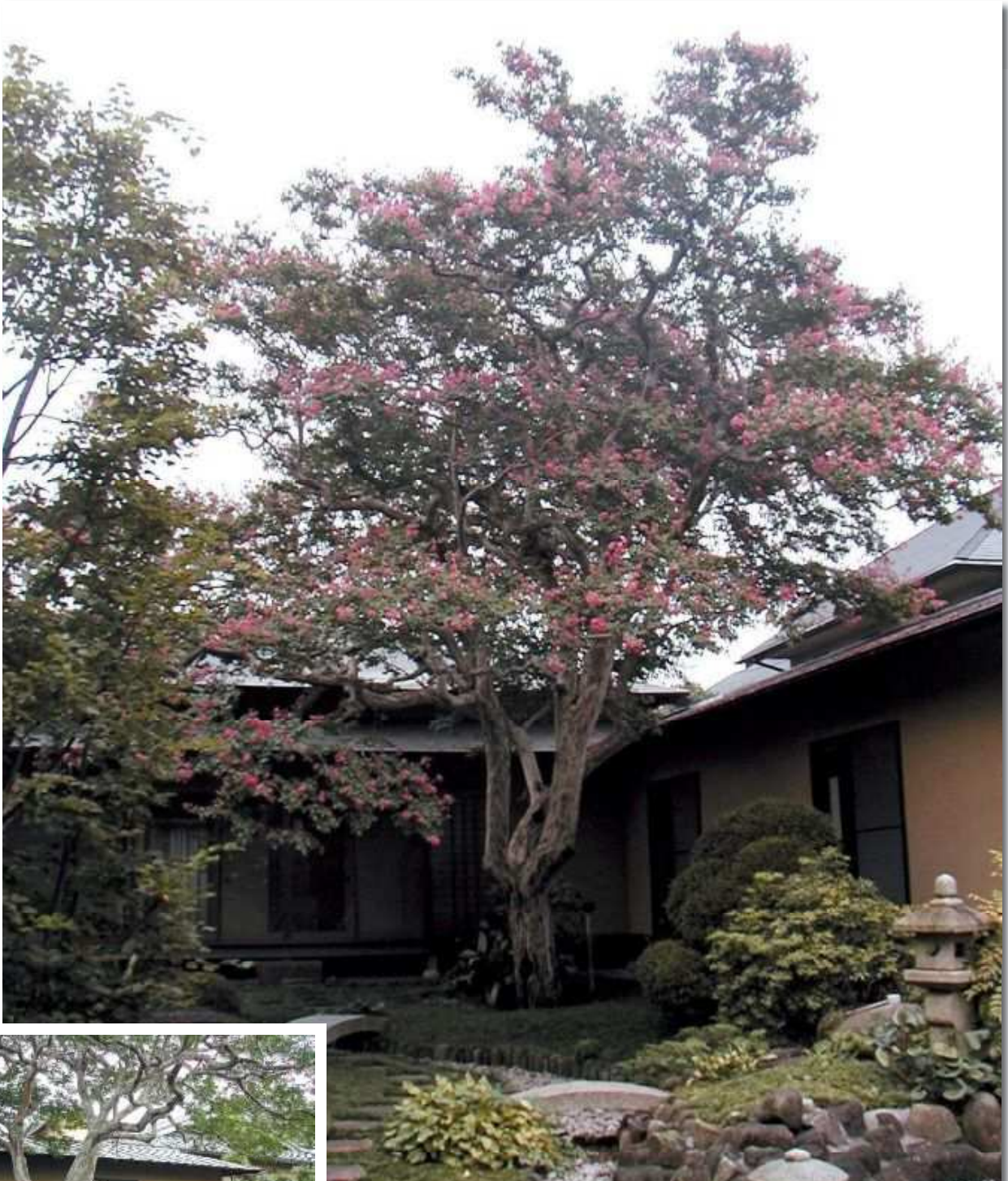


川崎市 まちの樹 50選

川崎市では市域に存する巨樹・古木・名木等地域の
シンボルとなっている樹木 50 本を「まちの樹」として指定しました。

川崎市・（公財）川崎市公園緑地協会



影向寺【サルスベリ】 まちの樹指定番号 **15**

所在地 宮前区野川

樹高 9m / 目通り 1.7m サルスベリ (ミソハギ科)

川崎市内では最古の寺といわれる影向寺(ヨウゴウジ)は、多摩丘陵の東南端、野川の台地にある。この寺は、「乳イチョウ」が有名だが、境内の奥に立つ大きなサルスベリも見事である。しなやかに伸びた幹や枝、樹皮の模様は、川の流れを連想させる。

はじめに

川崎市では、緑の基本計画に基づき、健康で快適な市民生活の基盤となる緑豊かな環境づくりへの取組みを進めております。

昭和48年から「保存樹木」の指定を開始し、歴史や生命の大切さを伝える貴重な緑として保全に努めております。平成19年3月末現在、市内の「保存樹木」は、約1,600本となっております。

「まちの樹」の指定につきましては、これまでの保存樹は「保存樹木」として大きさなどの客観的な基準によって指定をしてまいりましたが、平成12年12月に「川崎市緑の保全及び緑化の推進に関する条例」の施行に伴い「まちの樹」が明文化され、また、21世紀の到来を記念した事業「新世紀・花と緑のまちづくり推進事業」により、市民の皆さんから地域の中で親しまれ、心のよりどころとなっている樹木、巨樹や伝承があるなどの地域のシンボルとなる樹木を推薦していただき、市民や学識経験者からなる選定委員会の中で厳選した結果、平成15年4月に50本の樹木を「まちの樹」として指定いたしました。

この冊子は、地域の中で愛され、シンボルとして受け継がれる魅力ある樹木を選び保全することで、川崎を「緑あふれるまち」にするとともに、それらを市民の皆さんにご覧になっていただくことでふるさとを愛する心を育てていくために、「まちの樹50選」としてまとめたものです。

目次

| 所在地 | 【樹種】 | まちの樹指定番号 | 記載頁 |
|-------------|----------------|----------|-----|
| 宮前区 | 影向寺【サルスベリ】 | 15 | 1 |
| 高津区 | 杉山神社【シノキ】 | 5 | 3 |
| 川崎区 | 稲毛神社【イチョウ】 | 1 | 3 |
| 川崎区 | 川崎大師平間寺【クスノキ】 | 2 | 3 |
| 幸 区 | 天満天神社【クスノキ】 | 3 | 3 |
| 中原区 | 小杉神社【ケヤキ】 | 4 | 4 |
| 高津区 | 末長【オオシマザクラ】 | 6 | 4 |
| (平成28年4月解除) | 高津区 諏訪【メクセコイヤ】 | 7 | 4 |
| 高津区 | 二子神社【ムクノキ】 | 8 | 4 |
| 高津区 | 光明寺【クスノキ】 | 9 | 4 |
| 高津区 | 大陸天公園【イチョウ】 | 10 | 4 |
| 高津区 | 橘樹神社【イチョウ】 | 11 | 4 |
| 高津区 | 坂戸【ケヤキ】 | 12 | 4 |
| 高津区 | 梶ヶ谷神明社【ケヤキ】 | 13 | 4 |
| 宮前区 | 影向寺【イチョウ】 | 14 | 5 |
| 宮前区 | 泉福寺【イチョウ】 | 16 | 5 |
| 宮前区 | 泉福寺【サルスベリ】 | 17 | 5 |
| (平成22年3月解除) | 宮前区 小台【イヌツゲ】 | 18 | 5 |
| 宮前区 | 小台【イロハカエデ】 | 19 | 6 |
| (平成23年9月解除) | 宮前区 菅生【イトヒバ】 | 20 | 6 |
| 宮前区 | 白幡八幡大神【クスノキ】 | 21 | 6 |
| 宮前区 | 平【ケヤキ】 | 22 | 6 |
| 宮前区 | 有馬【ケヤキ】 | 23 | 6 |
| 宮前区 | 下有馬不動尊【ヤブツバキ】 | 24 | 6 |
| 多摩区 | 丸山教本庁【フジ】 | 25 | 7 |

| 所在地 | 【樹種】 | まちの樹指定番号 | 記載頁 |
|-------------|------------------|----------|-----|
| 多摩区 | 丸山教本庁【クスノキ】 | 26 | 7 |
| 多摩区 | 長念寺【イチョウ】 | 27 | 7 |
| 多摩区 | 長念寺【イチョウ】 | 28 | 7 |
| 多摩区 | 登戸稲荷社【ケヤキ】 | 29 | 8 |
| 多摩区 | 登戸稲荷社【クスノキ】 | 30 | 8 |
| 多摩区 | 東生田緑地【ウミズザクラ】 | 31 | 8 |
| 多摩区 | 東生田緑地【イヌザクラ】 | 32 | 8 |
| 多摩区 | 生田緑地【シダレザクラ】 | 33 | 8 |
| 多摩区 | 生田緑地ゴルフ場【カキノキ】 | 34 | 8 |
| 多摩区 | 生田緑地【エンジュ】 | 35 | 8 |
| 多摩区 | 生田小学校【コブシ】 | 36 | 8 |
| 多摩区 | 御杓文字橋【センダン】 | 37 | 8 |
| 麻生区 | 王禅寺【カキノキ】 | 42 | 9 |
| 麻生区 | 千代ヶ丘小学校【五色八重咲散椿】 | 44 | 9 |
| 麻生区 | 東光院【カキノキ】 | 48 | 9 |
| 麻生区 | 岡上【カキノキ】 | 49 | 9 |
| 多摩区 | 寿福寺【ケヤキ】 | 38 | 10 |
| (平成19年9月解除) | | | |
| 麻生区 | 東林寺【イチョウ】 | 39 | 10 |
| 麻生区 | 東百合丘【クスノキ】 | 40 | 10 |
| (令和2年3月解除) | | | |
| 麻生区 | 東百合丘【クスノキ】 | 41 | 10 |
| (令和2年3月解除) | | | |
| 麻生区 | 千代ヶ丘【タブノキ】 | 43 | 10 |
| 麻生区 | 細山神明社【クスノキ】 | 45 | 10 |
| 麻生区 | 東光院【イトヒバ】 | 46 | 10 |
| 麻生区 | 東光院【イチョウ】 | 47 | 10 |
| 麻生区 | 汁守神社【ヤブツバキ】 | 50 | 10 |

| コ ラ ム | 頁 |
|------------------------|---|
| マナーを守って、樹木に優しく、人に優しく!! | 3 |
| 「まちの樹」ってどんな樹? | 6 |
| 「まちの樹」を守る取組み | 6 |
| 「自然樹形」? 樹木の自然の形ってどんな姿? | 7 |
| 「剪定」ってなに? 枝を切っても大丈夫? | 7 |
| 王禅寺と禅寺丸 | 9 |



幹にあいた大きな洞

杉山神社【シイノキ】 まちの樹指定番号 **5**

所在地 高津区末長
樹高 12m / 目通り 4m スダジイ (ブナ科)

杉山神社には、五十猛命(イツノタケルノミコト)が祭られている。五十猛命は、浮宝(船)の神であるとともに樹木の神である。このシイノキはまさに樹木の神を思わせる荘厳な姿である。

5



1

稲毛神社【イチヨウ】

まちの樹指定番号 **1**
所在地 川崎区宮本町
樹高 23m / 目通り 7.1m イチヨウ (イチヨウ科)
樹齢一千年と伝わるイチヨウの大木。戦火を負ったが復活し、御神木の証であるといわれている。また、江戸時代「山王さまの大銀杏」として親しまれ、特に縁結び、子育て、学問、諸事の向上にご利益があるといわれている。安藤広重の「武相名所日記」にも描かれた名勝。大銀杏の周囲を回りながら願い事をするとういわれている。



2

川崎大師平間寺【クスノキ】

まちの樹指定番号 **2**
所在地 川崎区大師町
樹高 19.5m / 目通り 2.3m クスノキ(クスノキ科)
約 900 年前に建立された寺で、真言宗智山派の大本山として有名な川崎大師。厄除けの大師としても全国的な知名度を誇り、毎年多くの初詣客が訪れる。このクスノキは参道筋にそびえ立ち、参詣する人々を見守っている。



3

天満天神社【クスノキ】

まちの樹指定番号 **3**
所在地 幸区東古市場
樹高 18m / 目通り 2.8m クスノキ (クスノキ科)
古市場商店街を通るバス通りに面して、天満天神社がある。その境内にそびえたつクスノキは、道行く人々の心を和ませ、地域の人達に親しまれている。

マナーを守って、樹木にやさしく、人にやさしく!!

まちの樹を訪れる際は、マナーを守って見学や散策をしましょう！神社やお寺では、行事などの都合で、一般の方の立ち入りをお断りする事もあります。民家の場合は、お住まいの方のご迷惑にならないようにしましょう!!



小杉神社【ケヤキ】

まちの樹指定番号 **4**

所在地

中原区小杉御殿町1丁目

樹高 24m / 目通り 4.3m

ケヤキ (ニレ科)

小杉神社は、小杉村当時（江戸時代）の村内鎮守三社の一つで、杉山社と呼ばれていた。すぐそばにサッカーJリーグ川崎フロンターレのホームグラウンドである等々力陸上競技場がある。その境内いっばいに枝を広げたケヤキは、広々とした空間を感じさせ、地域のシンボルとなっている。



所在地

高津区二子1丁目

樹高 20m / 目通り 4.3m

クスノキ (クスノキ科)

街中にありながら落着いたたたずまいを見せる光明寺。枝をゆったりと伸ばしたクスノキは、樹木本来の美しい自然の姿を見せている。

光明寺【クスノキ】 まちの樹指定番号 **9**



末長【オオシマザクラ】

まちの樹指定番号 **6**

所在地 高津区末長

樹高 7.5m / 目通り 3.2m

オオシマザクラ (バラ科)

このサクラの木は江戸見桜と呼ばれ、大山街道を行く人々が江戸から良く見えたことから街道の目印にしたといわれている。



オオシマザクラの花



大陸天公園【イチヨウ】

まちの樹指定番号 **10**

所在地 高津区二子4丁目

樹高 20m / 目通り 5.5m

イチヨウ (イチヨウ科)

滑り台で遊ぶ子どもを見守るように立っている。秋には、見事な黄金色に色づく。密集する住宅地の中で、貴重な地域のシンボルとなっている。



橘樹神社【イチヨウ】

まちの樹指定番号 **11**

所在地 高津区子母口

樹高 15m / 目通り 2.3m

イチヨウ (イチヨウ科)

子母口の閑静な高台の住宅地にあり、たちばなの散歩道のコースにも位置付けられている橘樹(たちばな)神社。神木の「日本武尊(ヤマトタケルノミコト)の松」が知られているが、この大イチヨウも見事である。



諏訪【メタセコイヤ】

まちの樹指定番号 **7**

所在地 高津区諏訪2丁目

樹高 17m / 目通り 2.3m

メタセコイヤ (スギ科)

30年程前に植えられたこの木を「天まで届け」の思いで町の人々が眺めていたという。数年前にアパートが建てられる時、所有者のはからいで保全された。



メタセコイヤの幹



坂戸【ケヤキ】

まちの樹指定番号 **12**

所在地 高津区坂戸1丁目

樹高 16m / 目通り 3m

ケヤキ (ニレ科)

かながわサイエンスパークの隣にある広々とした企業の敷地、その正門内に大きなケヤキがある。自然のままにのびのびと生長した美しい樹形は、企業の環境への取組みが表れている。



梶ヶ谷神明社【ケヤキ】

まちの樹指定番号 **13**

所在地 高津区梶ヶ谷4丁目

樹高 18m / 目通り 2.2m

ケヤキ (ニレ科)

梶ヶ谷小学校の西側に梶ヶ谷神明社がある。大きなケヤキは、参道の石段わきに見ることができる。三叉路に位置し、通学の子供や、幼稚園に向かう親子の姿を見守っている。



二子神社【ムクノキ】

まちの樹指定番号 **8**

所在地 高津区二子1丁目

樹高 21m / 目通り 3.4m

ムクノキ (ニレ科)

多摩川の二子橋の近くに二子神社がある。朱塗りの神殿の背後に、のびのびとしたムクノキがそびえている。この姿は、多摩沿線道路からも見ることができ、地域の貴重な環境資源となっている。



影向寺【イチョウ】 まちの樹指定番号 **14**

所在地 宮前区野川 樹高 18m / 目通り 7.5m イチョウ (イチョウ科)

川崎市内では最古の寺といわれる影向寺(ヨウゴウジ)は、多摩丘陵の東南端、野川の台地にある。このイチョウの大木は「乳イチョウ」と呼ばれ、気根(キコン)を削り煎じて飲むと乳の出がよくなると言い伝えられている。また、かながわの名木100選にも選ばれている。

イチョウの木は古木になると幹の脇から気根とよばれる根が生長する。垂れ下がった気根が乳のような形に見えるため、イチョウの樹には、古くから乳にまつわる伝承が各地に残されている。



小台【イヌツゲ】 まちの樹指定番号 **18** 平成22年3月指定解除

所在地 宮前区小台2丁目 樹高 5m / 目通り 1.9m イヌツゲ (モチノキ科)

住宅地の真中、開発から保全されマンションわきに移植されたものである。大きな根元は、巨大な蜻の足を思わせるほど、しっかりと大地を抱えている。見事なイヌツゲである。



泉福寺【イチョウ】 まちの樹指定番号 **16**

所在地 宮前区馬絹

樹高 15m / 目通り 5.9m イチョウ (イチョウ科)

霊場稲毛33ヶ所26番の泉福寺は、境内の大きなイチョウがひとときわ目にとまる。江戸時代に創られた奉納相撲の様子を描いた絵馬には、既にこのイチョウの姿が描かれている。



泉福寺【サルスベリ】 まちの樹指定番号 **17**

所在地 宮前区馬絹

樹高 7m / 目通り 2.4m サルスベリ (ミソハギ科)

自然のままに生長した幹や枝は、複雑な樹形となり、この木の味わいを深めている。夏の盛りには、ピンク色の花がこぼれるほどに咲き乱れる。

小台【イロハカエデ】 まちの樹指定番号 **19**



所在地 宮前区小台1丁目
 樹高 8m / 目通り 2.4m
 イロハカエデ (カエデ科) / イロハモミジ
 開発が進んだ、宮前平駅前、青々とした竹林と屋敷林が残された一角がある。ここには、秋に美しい紅葉でひときわ目を引くイロハカエデがある。この木の所有者が幼少の頃、苗木を植えたものである。

平【ケヤキ】 まちの樹指定番号 **22**

所在地 宮前区平1丁目
 樹高 17m / 目通り 2.7m ケヤキ (ニレ科)
 高層マンションが林立する中、このケヤキは、負けじと幹を伸ばしている。周辺の市街化により剪定等の管理を余儀なくされているが、交差点で信号待ちをしている人々のアイストップとして貴重な緑である。



菅生【イトヒバ】

まちの樹指定番号 **20**
所在地 宮前区菅生2丁目
 樹高 14m / 目通り 3.7m
 イトヒバ (ヒノキ科)
 樹齢 350 年に達していると思われるイトヒバの大木。背後には古い土蔵があり、歴史を感じさせるたたずまい。テニスコートのわきにあるので、訪れる人々の憩いの場として親しまれている。



有馬【ケヤキ】

まちの樹指定番号 **23**
所在地 宮前区有馬4丁目
 樹高 21m / 目通り 2.2m
 ケヤキ (ニレ科)
 有馬地区は、公園や畑が残る緑の豊かな地域である。このケヤキは民家の庭先にある。縁側で日向ぼっこをする猫のわきで、大きなケヤキは周辺の緑をつきぬけて、空に向かって枝を広げている。



白幡八幡大神【クスノキ】

まちの樹指定番号 **21**
所在地 宮前区平4丁目
 樹高 18m / 目通り 4.4m
 クスノキ (クスノキ科)
 源氏ゆかりの地、禰宜舞 (ネギマイ) で知られる白幡八幡大神。参道を登り、神殿の左手の斜面に、こんもりとしたクスノキの大木がある。昭和天皇の即位を記念して植えられたものである。



下有馬不動尊【ヤブツバキ】

まちの樹指定番号 **24**
所在地 宮前区東有馬3丁目
 樹高 7.2m / 目通り 1m
 ヤブツバキ (ツバキ)
 下有馬不動尊は、こんもりと茂った森の中にある。周辺は、畑など緑が残る新興住宅地である。お堂を取り囲むように植えられたヤブツバキは、どれも大きく生長しているが、敷地入り口に立つこの木は、重厚な柱のようにしっかりしている。

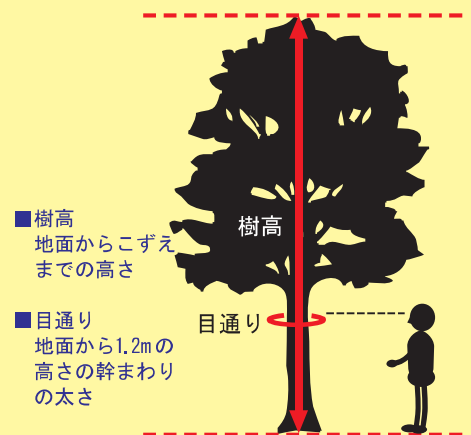
「まちの樹」ってどんな木？

地域において市民に親しまれており、次の要件のいずれかに該当するもので、公募により市民の推薦を受けた樹木 50 本が指定されています。

- ① 地域における象徴的な存在として良好な景観の形成に寄与していると認められる樹木。
- ② 巨樹、樹形の優れた樹木、伝承のある樹木、希少価値のある樹木など特色のある樹木。(川崎市緑の保全及び緑化の推進に関する条例、同施行規則)

「まちの樹」を守る取組み

- まちの樹 50 本について、健康診断 (樹木診断) を行いカルテを保管しています。
- 樹木の健康診断や樹木治療の費用の一部を助成します。





丸山教本庁【フジ】

まちの樹指定番号 **25**
 所在地 多摩区登戸
 樹高 2.9m / 目通り 0.8m
 フジ (マメ科)

六尺フジと呼ばれている。小田急線向ヶ丘遊園駅近く、むかし、「江戸道」とよばれた津久井道沿いに丸山教本庁がある。境内のフジの花は、北原白秋作詞の多摩川音頭に歌われ本堂前の歌碑に刻まれている。
 「多摩の登戸 六郎兵さまよ 藤は六尺 いま盛り」。

丸山教本庁【クスノキ】

まちの樹指定番号 **26**
 所在地 多摩区登戸
 樹高 11m / 目通り 4.9m
 クスノキ (クスノキ科)

丸山教本庁の境内には大きなクスノキもあり、むかし、「江戸道」とよばれた津久井道からも良く見え、地域のシンボルとなっている。



長念寺【イチヨウ】 まちの樹指定番号 **27 28**

所在地 多摩区登戸 27: 樹高 13m / 目通り 3.2m
 28: 樹高 13m / 目通り 3.3m イチヨウ (イチヨウ科)

登戸駅から少し歩いた住宅地内に長念寺がある。正門をくぐると大きな1対のイチヨウの大木が立っている。開発で木立が減ったこの地域のシンボルとなっており、夏は涼しい木陰を作ってくれる。落雷により樹木が損傷したことから、樹木保全のため剪定が行われているが、生命力の強いイチヨウの木は、再び緑豊かな姿となっている。

「自然樹形」？樹木の自然の姿ってどんな姿？

樹木は種類によってそれぞれ特有の姿があります。「自然樹形」とは、それぞれの種類ごとに樹齢に応じて形づくられる樹木の姿です。しかし生育する場所の地形や環境、人のかかりによって影響を受け様々な樹形になります。



逆円錐形
 ケヤキ、ソメイヨシノ、ヤマザクラなど



卵形
 クスノキ、マテバシイ、エンジュ、ニセアカシアなど



円錐形
 イチヨウ、ヒノキ、メタセコイヤ、スギなど

「剪定」ってなに？枝を切って大丈夫？

「剪定」は、樹木の特性を生かしながら、美しい樹形を整え、保つために必要な作業です。

剪定をしないしていると、枝と枝が重なり合っ傷がついたり、日当たりや風通しが悪くなり、病気や害虫の被害を受けやすくなります。また、古枝を切り落とすことで、新しい枝が生長し樹木の若返りを促します。

太枝がこみすぎたり、大きくなりすぎた樹木を小さくする場合には太枝を切る「強剪定」を行い、樹木の生長をコントロールし、バランスを整えます。



登戸稲荷社【ケヤキ】

まちの樹指定番号 **29**

所在地 多摩区登戸
樹高 15m / 目通り 3.1m
ケヤキ (ニレ科)

津久井道の登戸陸橋や街中からも見ることができ、地域の景観上貴重なケヤキの大木である。むかし、このあたりの水田を潤した二ヶ領用水もこのそばを流れている。



登戸稲荷社【クスノキ】

まちの樹指定番号 **30**

所在地 多摩区登戸
樹高 17m / 目通り 2.8m
クスノキ (クスノキ科)

登戸の鎮守である登戸稲荷社。境内の幼稚園に通う子供たちを見守る大きなクスノキは、冬でも青々と茂り、鎮守の森を支えている。



生田緑地【シダレザクラ】 まちの樹指定番号 **33**

所在地 多摩区枳形 6、7 丁目
樹高 6.5m / 目通り 1.3m シダレザクラ (バラ科)

生田緑地の通称ツツジ山とよばれる丘の上に立つシダレザクラは、休憩のためのパーゴラの前にある。急な坂道を登って、この丘にたどり着くと見事な花が迎えてくれる。



生田緑地【エンジュ】

まちの樹指定番号 **35**

所在地 多摩区枳形 7 丁目
(専修大学バス亭前)
樹高 9m / 目通り 2.4m エンジュ(マメ科)

通学の学生が行き交うバスロータリーの植込みに立っている。夏にはグリーンのビーズをつなげたような美しいマメが実る。その木陰は、バスを待つ学生に憩いの場を提供している。



生田小学校【コブシ】

まちの樹指定番号 **36**

所在地 多摩区生田 7 丁目
樹高 8m / 目通り 2.8m コブシ(モクレン科)

生田小学校の広い校庭で、のびのびと四方に力強く枝を伸ばしている。早春に咲くコブシの白い花は、児童や地域の人々の目を楽しませている。



東生田緑地【ウワミズザクラ】

まちの樹指定番号 **31**

所在地 多摩区枳形 4 丁目
樹高 8m / 目通り 1.1m
ウワミズザクラ (バラ科)

東生田自然遊歩道沿いに立つウワミズザクラ。2本の幹が寄り添い、こずえのほうでは、枝がかさなりあって、どちらの枝かがわからないほどで、まるで、なかよし姉妹のように見える。花の盛りには遊歩道を華やかに飾っている。



東生田緑地【イヌザクラ】

まちの樹指定番号 **32**

所在地 多摩区枳形 4 丁目
樹高 17m / 目通り 2.8m
イヌザクラ (バラ科)

推定樹齢 100 年を超えるといわれるイヌザクラ。鎌倉古道と推測される山道の分岐点に立っており、樹林の中でもひととき存在感がある。



**川崎国際生田緑地
ゴルフ場【カキノキ】**

まちの樹指定番号 **34**

所在地 多摩区枳形 7 丁目
樹高 13.5m / 目通り 2.4m
カキノキ (カキノキ科)

ゴルフ場の手入れの行き届いた芝生の緑のなかに、そびえるようにカキノキの大木が立っている。秋には実がたわわに実り、野鳥や昆虫がたくさん集まってきている。



御杓文字橋【センダン】 まちの樹指定番号 **37**

所在地 多摩区西生田 1 丁目
樹高 7m / 目通り 0.9m センダン (センダン科)



津久井道の御杓文字橋 (オシャモジバシ) 脇に自生しているセンダンの木。春には薄紫色の小花を咲かせ、秋には黄色い身をたわわに実らせる。四季の移ろいを楽しませている。



王禅寺【カキノキ】

まちの樹指定番号 **42**

所在地 麻生区王禅寺

樹高 6m / 目通り 2.8m

カキノキ (カキノキ科)

樹齢 450 年と伝えられるこのカキノキは、「禅寺丸」というカキノキの品種の原木で、現在の木は、そのひこばえが育ったものだという。この地域の「柿生」という地名は、この「禅寺丸」にちなんで付けられたものと言われている。かながわの名木 100 選にも選ばれているほか、国登録記念物にも指定(平成 19 年 7 月)されている。



42



東光院【カキノキ】

まちの樹指定番号 **48**

所在地 麻生区岡上

樹高 7.5m / 目通り 2.7m

カキノキ (カキノキ科)

小田急線鶴川駅から徒歩 10 分ほどに東光院がある。この東光院がある岡上地区は、川崎市の飛び地で、町田市と横浜市に囲まれた場所である。昔は相模国から武蔵国に属し、正月のドンド焼きなどサイノ神に関する祭りが盛んな地域である。広い境内には、このカキノキのほか、よく手入れされたツツジ、ウメ、サルスベリなどたくさんのお花がある。

48



岡上【カキノキ】

まちの樹指定番号 **49**

所在地 麻生区岡上

樹高 13m / 目通り 2.7m

カキノキ (カキノキ科)

350 年前に植えられたとこのこと、禅寺丸柿として国登録記念物にも指定(平成 19 年 7 月)されている貴重な樹木である。

毎年堆肥を入れて大事に育てられているこの木は、岡上跨橋から眺めることができる。

49



王禅寺
と
禅寺丸



千代ヶ丘小学校 【五色八重咲散椿】

まちの樹指定番号 **44**

所在地

麻生区千代ヶ丘 8 丁目

樹高 3.5m / 目通り 1.3m

ツバキの園芸種 (ツバキ科)

五色八重咲散椿は、もともと近くの民家にあったが、土地区画整理事業の際に、地域の方々が楽しめるようにと、千代ヶ丘小学校を望む高台に移植された。当校の行進曲にも歌われ、児童をはじめ広く地域の人々に親しまれている。

44

建保 2 年(1214)に王禅寺を中興した等海上人が寺再建のための用材を探しに山中深くわけいったとき、赤い実をつけた甘柿を見つけ、これを境内に移植する一方、間食用に村人にも栽培を奨励したため、この地で柿の栽培が盛んになったということです。江戸時代には江戸の市場へ出荷し、年間 100 両ほどの売上となり、村人の貴重な収入源となっていました。

(川崎市教育委員会 文化財さんぽより)



寿福寺【ケヤキ】

まちの樹指定番号 **38**

平成 19 年 9 月指定解除

所在地 多摩区菅仙谷 1 丁目

樹高 20m / 目通り 6m

ケヤキ (ニレ科)

多摩丘陵を巡る多摩自然遊歩道の中間地点に位置する寿福寺、源義経も立ち寄ったといわれる。この古寺の敷地の山間にこのケヤキがある。6m におよぶ幹が急斜面にがっしりと立っている姿は迫力がある。

38



40



41

東百合丘【クスノキ】

まちの樹指定番号 **40 41** 令和2年3月指定解除

所在地 麻生区東百合丘 1 丁目

40: 樹高 15m / 目通り 3.0m 41: 樹高 15m / 目通り 3.2m クスノキ (クスノキ科)

東百合丘の丘の上に大きなクスノキが2本ある。周辺は住宅地に囲まれているが、遠くからでもこの木を見ることができ、多摩丘陵の尾根にある貴重な緑である。



43

樹齢 800 年ともいわれているこのタブノキの大木は、民家の敷地内の通りに面した玄関脇に立っている。ここを通る人々は、その風格ある姿に圧倒される。



39

東林寺【イチヨウ】

まちの樹指定番号 **39**

所在地 麻生区上麻生 6 丁目

樹高 13m / 目通り 4m

イチヨウ (イチヨウ科)

東林寺は、小田急線の柿生駅近く柿生中学校の裏手にある。緑に囲まれた境内に大きなイチヨウの木がある。古木ではないが、樹形が美しく若さのあふれる木である。周辺は柿生の里散歩道やアジサイで有名な浄慶寺など、まとまった緑が続いている。



46

東光院【イトヒバ】

まちの樹指定番号 **46**

所在地 麻生区岡上

樹高 13m / 目通り 2.4m

イトヒバ (ヒノキ科)

「まちの樹指定番号 48」とともに、東光院の敷地内には、大きなイトヒバがある。イトヒバラしい円錐形の樹形を保ち、風格のある姿を見せている。



47

東光院【イチヨウ】

まちの樹指定番号 **47**

所在地 麻生区岡上

樹高 15m / 目通り 3.9m

イチヨウ (イチヨウ科)

大きく成長したイチヨウは、秋にはあざやかな黄金色に染まり、ひときわ目にとまるようになる。

千代ヶ丘【タブノキ】

まちの樹指定番号 **43**

所在地 麻生区千代ヶ丘 9 丁目 樹高 7m / 目通り 6.8m タブノキ (クスノキ科)



45

細山神明社【クスノキ】

まちの樹指定番号 **45**

所在地 麻生区細山 2 丁目

樹高 16m / 目通り 3.9m

クスノキ (クスノキ科)

多摩丘陵の細長い山が連なる土地なので名づけられた細山。樹齢数百年といわれるこのクスノキは、境内の鳥居脇に悠然と立っている。



50

汁守神社【ヤブツバキ】

まちの樹指定番号 **50**

所在地 麻生区黒川 1 丁目

樹高 11.5m / 目通り 1.0m

ヤブツバキ (ツバキ科)

三沢川の源流がある黒川。大きな谷戸に囲まれたこの地域には、川崎市の原風景をうかがわせる里の風景が見られる。この谷戸の入り口、多摩丘陵の一角に位置するのが黒川の鎮守、汁守神社である。境内のヤブツバキは一見地味だが、花期には鮮やかな赤に彩られている。



| 所在地 | 【樹種】 | まちの樹指定番号 | 所在地 | 【樹種】 | まちの樹指定番号 | 所在地 | 【樹種】 | まちの樹指定番号 |
|----------------|-----------------------|---------------|----------------|----------------------|---------------|----------------|-----------------------|---------------|
| 川崎区 | 稲毛神社【イチョウ】 | 1 | 宮前区 | 菅生【イトヒバ】 | 20 | 麻生区 | 東林寺【イチョウ】 | 39 |
| 川崎区 | 川崎大師平間寺【クスノキ】 | 2 | 宮前区 | 白幡八幡大神【クスノキ】 | 21 | 麻生区 | 東百合丘【クスノキ】 | 40 |
| 幸区 | 天満天神社【クスノキ】 | 3 | 宮前区 | 平【ケヤキ】 | 22 | 麻生区 | 東百合丘【クスノキ】 | 41 |
| 中原区 | 小杉神社【ケヤキ】 | 4 | 宮前区 | 有馬【ケヤキ】 | 23 | 麻生区 | 王禅寺【カキノキ】 | 42 |
| 高津区 | 杉山神社【シイノキ】 | 5 | 宮前区 | 下有馬不動尊【ヤブツバキ】 | 24 | 麻生区 | 千代ヶ丘【タブノキ】 | 43 |
| 高津区 | 末長【オオシマザクラ】 | 6 | 多摩区 | 丸山教本庁【フジ】 | 25 | 麻生区 | 千代ヶ丘小学校【五色八重咲散椿】 | 44 |
| 高津区 | 諏訪【メタセコイヤ】 | 7 | 多摩区 | 丸山教本庁【クスノキ】 | 26 | 麻生区 | 細山神明社【クスノキ】 | 45 |
| 高津区 | 二子神社【ムクノキ】 | 8 | 多摩区 | 長念寺【イチョウ】 | 27 | 麻生区 | 東光院【イトヒバ】 | 46 |
| 高津区 | 光明寺【クスノキ】 | 9 | 多摩区 | 長念寺【イチョウ】 | 28 | 麻生区 | 東光院【イチョウ】 | 47 |
| 高津区 | 大陸天公園【イチョウ】 | 10 | 多摩区 | 登戸稲荷社【ケヤキ】 | 29 | 麻生区 | 東光院【カキノキ】 | 48 |
| 高津区 | 橋樹神社【イチョウ】 | 11 | 多摩区 | 登戸稲荷社【クスノキ】 | 30 | 麻生区 | 岡上【カキノキ】 | 49 |
| 高津区 | 坂戸【ケヤキ】 | 12 | 多摩区 | 東生田緑地【ウミズザクラ】 | 31 | 麻生区 | 汁守神社【ヤブツバキ】 | 50 |
| 高津区 | 梶ヶ谷神明社【ケヤキ】 | 13 | 多摩区 | 東生田緑地【イヌザクラ】 | 32 | | | |
| 宮前区 | 影向寺【イチョウ】 | 14 | 多摩区 | 生田緑地【シダレザクラ】 | 33 | | | |
| 宮前区 | 影向寺【サルスベリ】 | 15 | 多摩区 | 生田緑地ゴルフ場【カキノキ】 | 34 | | | |
| 宮前区 | 泉福寺【イチョウ】 | 16 | 多摩区 | 生田緑地【エンジュ】 | 35 | | | |
| 宮前区 | 泉福寺【サルスベリ】 | 17 | 多摩区 | 生田小学校【コブシ】 | 36 | | | |
| 宮前区 | 小台【イヌツゲ】 | 18 | 多摩区 | 御杓文字橋【センダン】 | 37 | | | |
| 宮前区 | 小台【イロハカエデ】 | 19 | 多摩区 | 寿福寺【ケヤキ】* | 38 | | | |

まちの樹50選の樹種

※赤消し線の樹木6本は、指定解除済

| 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 |
|-----------|----|-----------|----|---------|----|-----------|----|
| イチョウ | 9 | コブシ | 1 | ウミズザクラ | 1 | センダン | 1 |
| メタセコイヤ | 0 | クスノキ(当初9) | 7 | オオシマザクラ | 1 | イロハカエデ | 1 |
| イトヒバ(当初2) | 1 | タブノキ | 1 | シダレザクラ | 1 | イヌツゲ(当初1) | 0 |
| シイノキ | 1 | ヤブツバキ | 2 | エンジュ | 1 | カキノキ | 4 |
| ムクノキ | 1 | 五色八重咲散椿 | 1 | フジ | 1 | | |
| ケヤキ(当初7) | 6 | イヌザクラ | 1 | サルスベリ | 2 | | |



宮前区泉福寺【イチョウ】



多摩区生田小学校【コブシ】

お問い合わせは

川崎市建設緑政局緑政部みどり・多摩川協働推進課

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

TEL 044-200-2380

(公財)川崎市公園緑地協会

〒211-0052 川崎市中原区等々力3-12

TEL 044-711-6631

表紙写真：宮前区有馬【ケヤキ】

■平成20年2月発行
■製作/株式会社セルコ

